# TOPICS

## グループ会社（株）Fleekdriveを設立

クラウドサービス事業を会社分割し、(株)Fleekdriveを設立しました。
当社のクラウドビジネスの更なる発展を目指すため、SIビジネスを主業務とするソルクシーズから分離独立し、専業会社として活動することが重要であると判断しました。今後ブランディングを確立するに従い、業績向上に寄与するものと期待しています。

## （株）ノイマン、（株）tecoを吸収合併

（株）ノイマンが（株）tecoを吸収合併し、新生ノイマンが誕生しました。
（株）ノイマンは全国の自動車教習所向けに、各種ソフトウェアソリューションを提供しています。ウェブサイトの分析・設計・構築などを行うウェブコンサルティング会社（株）tecoとの合併により、一層の収益力強化を図ります。

## 「証券コンソーシアム」に参加

SBI Ripple Asia（株）が事務局を務める、「証券コンソーシアム」に参加しました。
技術や技能を有する企業が結集し、証券分野におけるFinTechの応用を検討することで、次世代の金融インフラを実現する活動を推進します。

## 「スマートエスイーコンソーシアム」に入会

早稲田大学理工学術院総合研究所が中心となり活動する「スマートエスイーコンソーシアム」に入会しました。
当コンソーシアムは、AI･IoT･ビッグデータの技術を組み合わせたスマートシステム＆サービスに基づくイノベーション人材を育成するため、産学連携の新しい教育・研究の場の提供と、イノベーティブ人材の育成・活躍の場を拡大することを目的としています。IoT・AI分野の人材育成は重要な課題であり、今回のコンソーシアムへの入会を通して、超スマート社会を国際的にリードするイノベーティブ人材を育成します。

## 「IoT イノベーションチャレンジ2019」にプラチナスポンサーとして協賛

IoT ビジネスの推進と人材育成を目的に、JASA（一般社団法人組込みシステム技術協会）が主催するビジネス創出人材育成コンテスト「IoT イノベーションチャレンジ2019」にプラチナスポンサーとして協賛し、当社グループ会社から3チームが参加しました。当社はこれからの産業界を牽引する“IoT ビジネス人材”の発掘・育成が期待できる本コンテストの趣旨に共感し、プラチナスポンサーとして協賛しました。

## 機関投資家・アナリスト向け説明会を開催

機関投資家・アナリスト向けの説明会やスモールミーティングを開催しました。
今後も定期的に開催し、より一層の情報公開に努めて参ります。

（説明会資料と動画は当社HPに掲載）

## ソルクシーズグループ事業計画発表会開催

ソルクシーズグループ社員が集結し、毎年恒例の事業計画発表会を日本消防会館（ニッショーホール）で開催しました。夕方からは都内ホテルにて新年会を行い、ビンゴ大会など大いに盛り上がりました。

## IRニュースをメールで通知

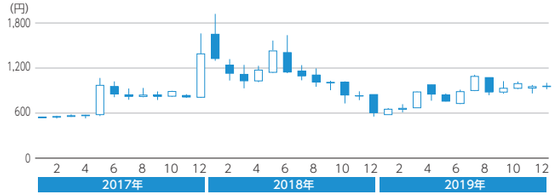
決算情報などのニュースをタイムリーに無料でお届けします。当社HPよりメールアドレスを登録して下さい。

https://www.solxyz.co.jp

## 株主メモ

| | |
|---|---|
| 決算期 | 12月31日 |
| 定時株主総会 | 3月下旬 |
| 基準日 | 毎年　：12月31日<br>配当金受領株主確定日：6月30日及び12月31日<br>その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。 |
| １単元の株式の数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 |
| (兼 特別口座管理機関) | 三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 |
| 郵便物ご送付 | 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 |
| 電話お問合わせ先 | TEL. 0120-232-711(フリーダイヤル) |
| 公告方法 | 電子公告により、ホームページ<br>(https://www.solxyz.co.jp)に掲載します。 |

### 株価の推移




## 会社情報

| | |
|---|---|
| 社名 | 株式会社ソルクシーズ(東証一部 証券コード:4284) |
| 設立 | 1981年2月4日 |
| 資本金 | 14億9,450万円 |
| 事業内容 | SI／受託開発業務(システムコンサルティング、システムの設計・開発・運用・保守)、ソリューション業務(セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守)及び関連機器の販売等 |
| 所在地 | 〔本社〕<br>〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-21田町ステーションタワーS 13F<br>TEL. 03-6722-5011(代表)　FAX. 03-6722-5021<br>〔東京ANNEX〕<br>〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15LOOP-X　6F<br>〔福岡営業所〕<br>〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-2<br>TEL. 092-283-8411　FAX. 092-283-8412 |
| 従業員数 | 480名(グループ計741名)<br>システムエンジニア423名、営業スタッフ16名、その他41名 |
| URL | https://www.solxyz.co.jp |
| 子会社 | 株式会社エフ･エフ･ソル、株式会社イー･アイ･ソル、株式会社インフィニットコンサルティング、株式会社ノイマン、株式会社エクスモーション、株式会社コアネクスト、株式会社アスウェア、株式会社インターディメンションズ、株式会社Fleekdrive、アセアン･ドライビングスクール･ネットワーク合同会社 |

「そるくん」「あんどくん」はソルクシーズのイメージキャラクターです。

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK

# 第40期
# ソルクシーズ株主通信

2019年1月1日～2019年12月31日

私たちはお客様の夢を実現する
ソリューション･カンパニーを目指しています。

お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力。

Change, Challenge & Speed

SOLXYZ
株式会社ソルクシーズ

証券コード:4284

# 2020年は“唯一無二”の年

## ―唯一無二の会社を目指し、将来への礎を築く年―

前期（2019年12月期）の総括や今後の成長戦略等について、代表取締役社長の長尾章より ご説明いたします。

### Q 前期の総括

**A** 我が国経済は、米中貿易摩擦問題や香港問題、英国のEU離脱問題等による世界経済の不安定化等の懸念材料があったものの、全体的には緩やかな回復を続けました。国内IT投資は、IoTやAI、CASE*などのデジタルトランスフォーメーション投資を中心に総じて堅調に推移し、IT業界全体の人材不足は依然として深刻な状況が続きました。
このような環境の中、当社はクレジット、官公庁、流通、製造業向けの受託開発が好調でした。グループ会社においては、IoTソリューションを持つ（株）イー・アイ・ソルと自動車メーカー向けの組み込み系開発・開発支援が特に伸長し、その他でも昨年度に続き最高益を達成した会社が複数あったことなどを受け、通期予想はほぼ達成し、V字回復できましたことをご報告申し上げます。株主の皆様にはご心配をお掛けしましたことをこの場をお借りしお詫び申し上げます。

### Q 取り組みと活動状況

**A** ソフトウェア開発事業において、長期・優良な案件の確保に努めるとともに、戦略施策として、以下を実施・推進いたしました。

①クラウドサービス事業を会社分割によって100%子会社（株）Fleekdriveを新設し事業を承継
②FinTech分野への取り組みの一環として、SBI Ripple Asia（株）が事務局を務める「証券コンソーシアム」へ参加
③デジタルトランスフォーメーションに必要な人材を育成確保するため、産学連携イノベーティブ人材育成プログラムを推進する「スマートエスイーコンソーシアム」に入会
④IoTビジネスの推進と人材育成を目的に、JASA（一般社団法人組込みシステム技術協会）が主催するビジネス創出人材育成コンテスト「IoT イノベーションチャレンジ 2019」にプラチナスポンサーとして協賛参加
⑤営業面・開発面での連携強化を通した双方の顧客向けサービスの拡大・品質向上と、管理面の効率化等により、収益力の強化を図ることを狙いとして（株）ノイマンに（株）tecoを吸収合併

また、グループ会社においては、（株）ノイマンがベトナム教習所向けシステムのプロトタイプの稼働を2020年中に予定しております。その後はベトナム以外のASEAN諸国にも横展開を図ってまいります。

### Q 今後の成長戦略

**A** 当社は、SIビジネスとストック型ビジネスの両輪でお客様のビジネスをご支援しています。SIビジネスではシステム企画、設計、開発、運用からインフラ構築まで、ワンストップでご支援可能な体制をグループ全体で構築しています。ストック型ビジネスは、クラウドをはじめとする各種サービス・ソリューションを提供し、デジタルトランスフォーメーションへの対応など、お客様の様々なご要望にお応えできるサービス体制を整えております。また、成長戦略の一つとしてFinTech、AI、IoT、CASE、Cloudなどを重点分野と位置付け、新しい技術を活かしたソリューションやサービスを創出し、グループの総力を挙げて企業価値向上に繋げてまいります。

ソルクシーズグループ構成

中期計画については毎年見直し（ローリング）を行う方針に則り、最近の業績動向や経営環境の変化等を踏まえ、2020年から2022年まで、表左下（「中期計画の連結売上高・利益目標」）と致しました。2020年度連結業績予想は、2019年度実績に対して低いものとなっておりますが、グループ会社の将来に向けた投資活動等によるものであり、2020年度は更なる成長を企図するための準備の年と位置付けております。

### Q 株主の皆様へ

**A** 株主の皆様へ安定的かつ継続的な利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。同時に安定的な経営基盤の構築にも努め、両者のバランスの取れた経営を目指しております。このような方針に基づき、2019年12月期の配当を1株あたり15円から16円に1円増配しました。2020年12月期の利益配当金につきましては、第2四半期末は内部留保に充てることとし、期末につきましては配当性向を考慮し、業績に応じて10円～16円とする予定ですが、業績予想を下まわらない限りは上限にしたいと思っております。
私共グループ会社はSI企業と呼ばれていますが、その中でも唯一無二の会社になっていきたいと思っており、2020年は“唯一無二”の年と定めました。株主の皆様には、引き続き倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

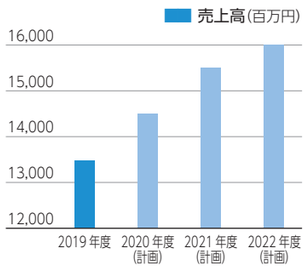
* 自動車の次世代技術やサービスの新たな潮流を表す英語の頭文字4つをつなげた造語。「C=コネクテッド（つながる）」「A=オートノマス（自動運転）」「S=シェアリング（共有）」「E=エレクトリシティー（電動化）」を指す。

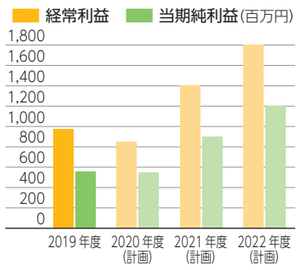
## 中期計画の連結売上高・利益目標

（百万円）

| | 2019年度（実績） | 2020年度（計画） | 2021年度（計画） | 2022年度（計画） |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 13,478 | 14,500 | 15,500 | 16,000 |
| （経常利益率）経常利益 | (7.2%) 975 | (5.9%) 850 | (9.0%) 1,400 | (11.3%) 1,800 |
| 当期純利益 | 567 | 550 | 900 | 1,200 |

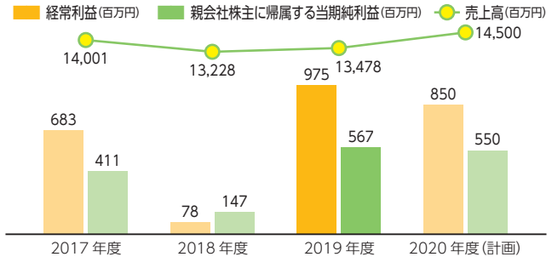
注）当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を表します。




## 財務データ

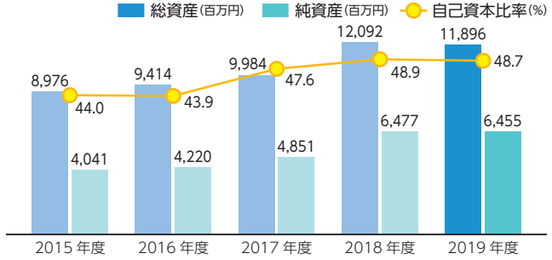
### 収　益




### 当期連結収益面のPOINT

クレジット、官公庁、流通、製造業向けソフトウェア開発、自動車メーカー等への組み込み系システム開発支援などの増益により、売上高は**前年度比+1.9%⬆の13,478百万円**となり、経常利益は**同+1,142.9%⬆の975百万円**となり、親会社株主に帰属する当期純利益は**同+285.7%⬆の567百万円**となりました。

### 財　務




### 当期連結財務状態のPOINT

当連結会計期間末の総資産は、自己株式や投資有価証券の取得、本社移転に伴う設備費用への支出、クラウド事業への投資により、前期末比**△1.6%⬇の11,896百万円**、純資産は同**△0.4%⬇の6,455百万円**となりました。

（千円）

| キャッシュ・フロー計算書（要旨） | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|---|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △ 49,656 | 798,257 | 1,497,741 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 10,548 | 235,109 | △ 588,514 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 109,489 | 1,388,011 | △ 742,785 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,415,752 | 4,837,130 | 5,003,572 |